令和6年度 みなべ町立南部小学校 スクールプラン

みなべ町学校教育目標

「未来」を創造するたくましい子どもの育成

- 1 成長の基盤となる資質・能力の獲得
- 2 より深い学びにつながる学校教育の充実
- 3 学校教育の実効性を高める環境の整備
- 4 一人一人の生活の質を高める多様な機会の充実
- 5 多様な価値観を持った人々が共同する公 平公正な社会の実現

保護者・地域の願い

- ・明るく楽しい学校にしてほしい。
- ・子どもの学力を向上させてほしい。
- ・思いやりのある子に育ってほしい。

【学校教育目標】

かしこく やさしく きびきびと

「協働的な学びを通して生き生きと学ぶ子どもの育成」 ~学んだ知識やスキルを活用するなかで思考力・表現力の向上を図る~

【めざす児童像】

- ① 進んで学び、深く考える子ども
- ② あたたかい心で支え合う子ども
- ③ たくましく規律正しい子ども

前年度の学校評価

- ・国語科で培った力を教科だけでなく、学校生活 全般で活かすことを心がけ取り組んだ。
- ・思いやりのある集団づくりを目指し、児童会活動、学級活動に取り組んだ。
- ・運動習慣やメディアに触れる時間のコントロー ルに課題が残っている。

児童の実態

- ・明るく落ち着いた学校生活を過ごし、規律が整 い、学習に取り組むことができている。
- ・読解や活用に課題があるものの、基礎的な学力 は身につけている。
- ・活発な児童が多いが、挨拶に課題がある
- ・ゲーム、動画視聴等の時間が長い児童が多い。

確かな学力の向上

- ○全ての活動を通した国語力の向上
- ○各教科・各領域での活用の場の設定
- ○読書活動の充実

豊かな心の育成

- ○思いやりのある集団づくり
- ○非認知能力の育成
- ○自治的・自主的な活動の充実

健やかな体の育成

- ○体力向上の推進
- ○基本的生活習慣の確立
- ○食育の推進

地域とともにある学校づくり

- ○地域・家庭との連携の充実
- ○こ小中連携、小小連携の充実
- ○防災教育の推進

具体的な取組

重点目

- ・国語科を中心に読む力・聞く力・書く力・ 話す力を向上させる
- ・既習事項を活用する場を設定し、活用力と 知識・技能を向上させる。
- ・図書室の活用や「100冊チャレンジ」の 取組を推進し、国語力、論理的思考力等の向 上につなげる。
- ・学級活動、縦割り班活動等を充実させ、子ど も同士の関わりを通して心の育成を図る。
- ・興味・関心を持ったことに取り組む中で、自 ら目標設定しチャレンジする機会を作る。
- ・特別活動を中心に自主的に活動する場を確保し、自分たちの生活、学校を自分たちの手で作り上げさせる。
- ・体育授業において運動量を確保し、日常的 に運動に親しむ習慣をつけ、体力の向上を 図る。
- ゲームやタブレットPC等メディアに触れる時間をコントロールする力を育てる。
- ・栄養士を招いて、食育指導を行い、栄養のバ ランスに気をつけさせる。
- ・学校便り、学級通信を発行し、学校や学級 の情報を積極的に発信する。
- ・こ小中の連携を充実させるとともに、小小 連携を推進する。
- ・教科等と関連させて防災意識を高め、災害 に対応した避難訓練を実施する。

|| .

指標

- ・全国学力・学習状況調査の平均正答率で全 国平均以上
- ・県学習到達度調査の平均正答率で県平均以
- ・学校評価児童アンケート「学習したことを活用した」80%以上
- ・学校評価児童アンケート「学校は楽しい」 「目標を決めてチャレンジ」「学級や委員会 で自主的に活動」全て80%以上
- いじめの解消率100%
- 不登校児童の減少

- ・学校評価児童アンケート「運動・遊び」平均 4日以上、「メディア」1日平均1時間以下
- ・生活リズム調べ「SNS、ゲーム等に費や す時間」1日平均1時間以下
- ・栄養士による食育指導を含む食に関する授 業を全学年で実施
- ・学校評価保護者アンケート「連携に努めている」「相談しやすい」「子どもが大切にされている」「信頼できる学校」90%以上
- ・こども園・中学校へ参観等での訪問 教員数の90%以上
- ・防災に関する授業を全学年での実施